

患者宛通知書の誤送付による個人情報漏洩事案の発生について

令和4年3月29日（火）に新型コロナウイルス感染症対策保健所本部にて発覚した標記の件について、下記により概要をご報告致します。

1. 概要

新型コロナウイルス感染症の入院費用に係る患者宛通知書（感染症患者療養費支給決定通知書）を送付した際、本人以外の患者情報が印刷された通知書を誤って送付し、個人情報が漏洩した。

2. 発生日時及び内容

令和4年3月29日（火）午後7時

通知書を受け取った患者からの問い合わせにより、当該通知書の裏面に他の患者情報が印刷されていたことが発覚。調査の結果、18名に対する通知が両面に印刷で出力されおり、通知書を送付した9名について、いずれも裏面に他の患者に対する通知書が印刷された状態で発送したことを確認した。

通知を送付した9名に対し、電話にて説明、謝罪したうえで、送付した通知書と正しい通知書との差し替えを依頼。また、未開封もしくは未着であった3名に対し、開封しないよう依頼した。

令和4年3月30日（水）

送付した9名に対し、順次誤った通知書を回収し、正しい通知書を通知した。また、通知書の開封により個人情報が漏洩した6名のうち5名に対し電話にて説明、謝罪しご理解をいただき、順次正しい通知書の送付を行った。

令和4年3月31日（木）

昨日連絡がつかなかった1名に対し電話にて説明、謝罪しご理解をいただき、正しい通知書の送付を行った。

3. 本件により漏洩した個人情報

6名分の疾病名、患者氏名、生年月日、住所、保険者等の種別、自己負担の額、公費負担者番号、受給者番号、公費負担の始期、公費負担の終期

4. 原因

通知の作成に関わった職員と送付作業を実施した職員が異なり、送付すべき件数等の確認が十分に行われないまま送付に至ったため。

5. 再発防止策

通知書の処理ごと（印刷、公印押印、封入、発送）に、必ずダブルチェックを行う。

発送漏れ、通知内容誤りが確認できるようチェックリスト等を使用する。

新型コロナウイルス感染症対応において起こした事故であり、深くお詫び申し上げるとともに、改めて職員による個人情報保護の意識徹底を図り、再発防止に努めてまいります。

感染症患者療養費支給決定通知書

船保第 号

様

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成10年法律第114号)第42条の規定による療養費支給の申請について、下記のとおり決定したので通知します。

令和年月日

船橋市保健所長 筒井 勝

記

- 1 当該疾病名 新型コロナウイルス感染症
- 2 患者の氏名
- 3 生年月日
- 4 患者の住所
- 5 保険者等の種別
- 6 自己負担の額
- 7 公費負担者番号
- 8 受給者番号
- 9 公費負担の始期
- 10 公費負担の終期 勧告による入院が終了するまで

注(1) 入退院の日の属する月の入院日数が1か月に満たない場合の自己負担額は日割 計
算により徴収します

(2) 1か月の医療費(保険の自己負担額)が自己負担額を下回る場合は、当該月の 医
療費(保険の自己負担額)の額とします

新型コロナウイルスワクチンの廃棄事案の発生について

- 1.発生(確認)日時 令和4年3月30日 午前8時頃
- 2.場所 市が設置する集団接種会場 中央公民館
- 3.廃棄数 新型コロナウイルスワクチン (モデルナ社製)
174バイアル (2,610回分)
- 4.原因 ワクチンの温度を適正に管理するための冷蔵庫は、万一電源が喪失した際に備え蓄電池に接続しているが、その蓄電池に電源を供給するコンセントのスイッチが切れ、蓄電池が放電済みとなった。そのため、冷蔵庫の温度が適正に保たれず、ワクチンの保管に適した温度を超えたことによる。なお、現時点でコンセントのスイッチが切れた原因は特定できていない。
- 5.再発防止策 蓄電池の接続先をスイッチのないコンセントに変更。また、冷蔵庫を消費電力の少ないものに変更し、蓄電池の使用時間を延伸するとともに、退館時に蓄電池の運転状況を確認する。

6.経緯

3月29日 午後8時15分頃	担当職員が、冷蔵庫の稼働を確認。また、冷蔵庫の温度が4℃であったことも確認。※適切な保管温度は、2～8℃
3月30日 午前8時頃	担当職員が、会場に出勤した際に、モデルナ社製ワクチン(174バイアル)を保管している冷蔵庫の温度異常(19℃)を確認。また、冷蔵庫と接続していた蓄電池が放電済みであることも併せて確認。
午前8時30分	別の集団接種会場で保管していたモデルナ社製ワクチンを中央公民館に移送。
午前9時	中央公民館にモデルナ社製ワクチンが到着。 定刻どおり受付を開始。(当日の予約者75名)

貴重なワクチンを廃棄せざるを得ない事態に至り、深くお詫び申し上げますとともに、改めて管理を徹底し、再発防止に努めてまいります。
なお、保管温度を逸脱したワクチンによる接種はありません。